

ASEAN・インド月報

(2016 年 12 月)

目 次

■ASEAN・インドのマクロ経済動向

インドネシア	1
マレーシア	2
フィリピン	3
シンガポール	4
タイ	5
ベトナム	6
インド	7

■アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別） . . . 8

■アジア主要国・地域の主要経済指標比較 . . . 13

1. インドネシア

7-9月期の実質 GDP 成長率は前年比+5.0%と再び鈍化へ

7-9月期の実質GDP成長率は前年比+5.0%と4-6月期の同+5.2%から鈍化した。需要項目別に見ると、個人消費が同+5.0%と前期並みの堅調な伸びを確保した一方、資源・非資源揃って軟調であった輸出が同▲6.0%の大幅減となったほか、設備投資を中心に総固定資本形成も同+4.1%へ増加ピッチが鈍化した。加えて、4-6月期までは景気の押し上げ要因として働いてきた政府消費も税込不足を背景に同▲3.0%と9四半期ぶりの減少に転じ、成長率を押し下げた。業種別には、銀行貸出の軟調にも示される通り金融・保険業の減速や農林水産業の不振が目立っている。

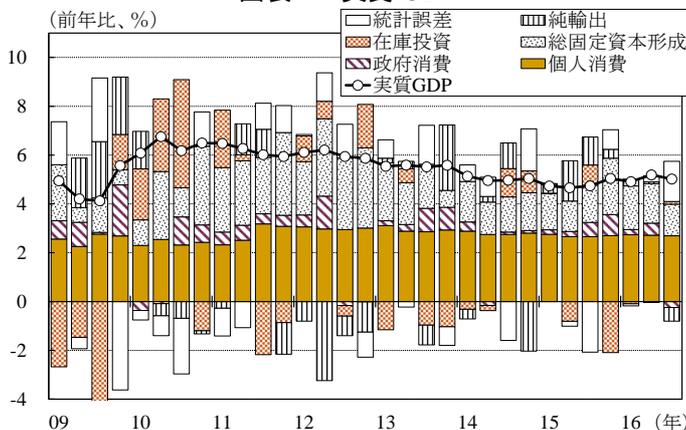
先々の景気に対する慎重な見方を背景に、企業の投資意欲が依然として冴えず、2017年度予算でも示された歳出削減方針を受けて公的需要の景気押し上げが期待できない中では、当面の経済成長は底堅い雇用・所得環境や資源安に伴う低インフレ持続に支えられた個人消費頼みの展開が続いていくと予想される。

7-9月期の国際収支は名目 GDP 比▲1.8%へ赤字幅が縮小

7-9月期の経常収支は▲44.9億ドル、名目GDP比▲1.8%と、4-6月期の▲50.0億ドル、同▲2.2%から赤字幅が縮小した。このうち、貿易収支は21.5億ドルと、9四半期連続で黒字、且つ黒字幅も4-6月期の19.2億ドルから拡大したものの、サービス収支（▲15.3億ドル）や第1次所得収支（▲79.1億ドル）の赤字によって、経常収支全体の黒字化には至っていない。

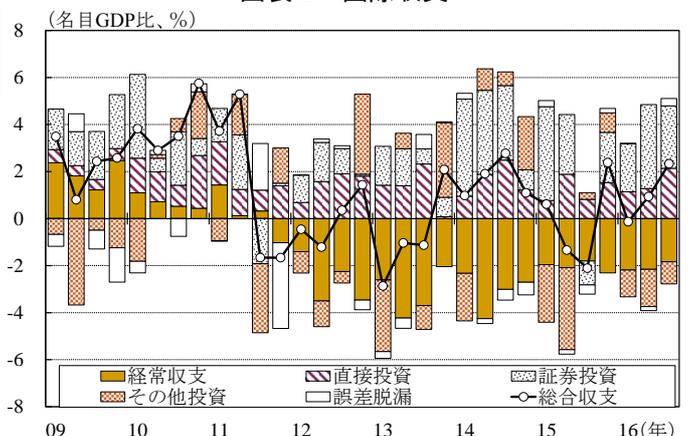
一方、金融収支サイドでは、直接投資経由の資金流入が拡大したほか、証券投資ではインドネシア資本による国内預金・通貨において租税特赦の影響と思われる資金還流の動きが見られた。この結果、総合収支は57億ドルと2期連続の黒字となったが、引き続き証券投資の約40%を占める外国人投資家の動向に對外収支フローや為替相場が左右され易い構造には変わりがない。

図表 1：実質 GDP



(資料)インドネシア中央統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：国際収支



(資料)インドネシア中央統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

2. マレーシア

7-9月期の実質 GDP 成長率は前年比+4.3%と持ち直しが継続

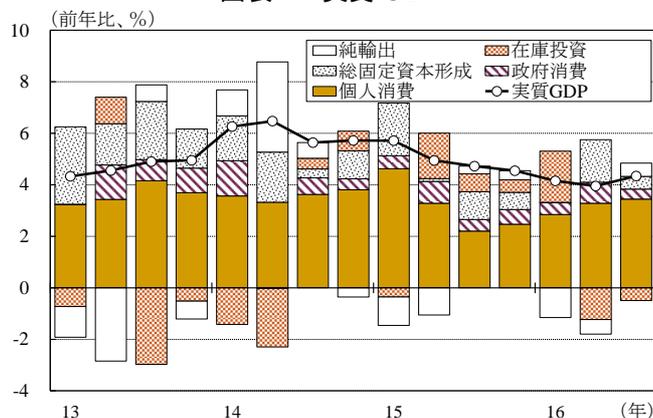
7-9月期の実質GDP成長率は前年比+4.3%と4-6月期の同+4.0%から加速した。成長率の加速は2014年10-12月期以来、7四半期ぶりのこととなる。需要項目別に見ると、2015年4月の売上・サービス税（GST）導入直後で前年同期に大きく減速していた個人消費の伸びが同+6.4%まで加速したことが成長率加速の主因である。他方、財政健全化路線を強める政府方針の下、政府消費が同+3.1%と7四半期ぶりの低い伸びに止まったほか、公的部門の総固定資本形成が同▲3.8%の減少に転じた。また、純輸出は3四半期ぶりのプラス寄与となったものの、輸出の減少以上に輸入が落ち込んだことに因るものである。

先行き、政府部門の歳出抑制スタンスは継続しようが、資源安が家計の実質購買力の改善を通じて個人消費の支えとなるほか、大きく下落しているリングットが輸出を支える展開が予想され、マレーシア経済は当面は現状程度のペースで持ち直しを続けると予想する。

マレーシア中銀は外国為替管理の新たな制度を発表

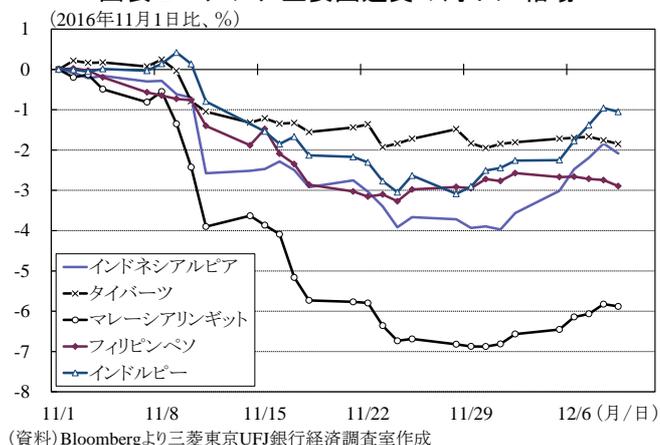
11月2日、マレーシア中央銀行は「オンショア金融市場の発展に向けた取り組み」と題した外国為替管理の新たな制度を発表、新制度は12月5日から施行されている。中銀公表資料はオンショアのリングットヘッジ市場の自由化・規制緩和、外貨資産投資の取扱いの合理化、輸出代金の取扱いに関するインセンティブからなる。日系企業にとって影響が大きいと考えられるのは、輸出企業に対する輸出代金の75%のリングットへの当日両替や、マレーシア国内取引におけるリングット決済の義務化であろう。過去数年、最近では11月上旬の米大統領選後もオフショア市場を中心に急落したリングットの下支えが新規制の狙いとされる。国内ヘッジ規制の緩和等を含めて、自国通貨決済を促す取り組み自体は理解できる所も大きいですが、公表後一部は猶予期間が設けられたとはいえ、余りに拙速な新制度の施行に、マレーシア国内で事業を営む日系企業では大きな混乱が広がっている状況だ。

図表 1：実質 GDP



(資料)マレーシア統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：アジア主要国通貨の対ドル相場



(資料)Bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

3. フィリピン

7-9月期の実質 GDP 成長率は前年比+7.1%へ加速

7-9月期の実質GDP成長率は前年比+7.1%と4-6月期（同+7.0%）から加速した。成長率の加速は6四半期連続であり、ASEAN主要5カ国のなかで最も高い伸びとなった。需要項目別に見ると、海外労働者送金の拡大などを支えに、GDPの7割の規模がある個人消費が同+7.3%と引き続き高めの伸びとなった。政府消費は、同+3.1%と大統領選挙のあった前四半期から減速したものの、投資は、好調な自動車販売を反映し輸送機械を中心に同+23.5%と大きく伸び、総じて内需を中心に底堅く推移した。一方、外需は輸出が伸び悩むなか輸入が堅調に推移した結果、純輸出ではマイナス寄与が続いた。

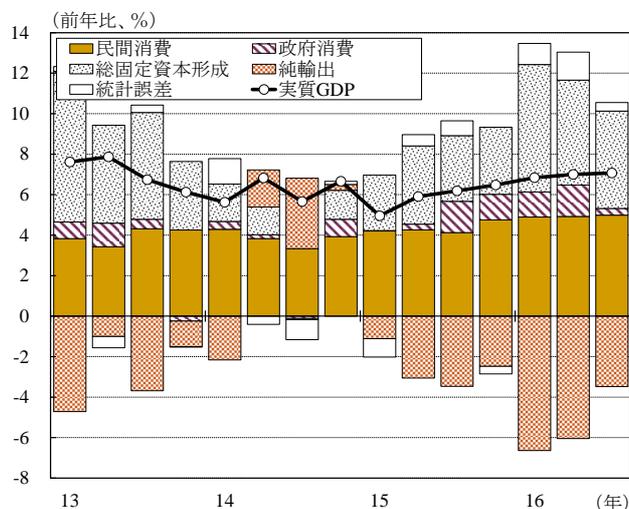
政府は今年の実質GDP成長率の目標を同+6.0~7.0%としており、7-9月期の結果を受け、目標達成は強固なものとなったと強調している。

10月の貿易収支は▲22億ドルと17ヵ月連続の赤字

10月の輸出は前年比+3.7%と、2ヵ月連続でプラスとなった。内訳を見ると、全体の5割を占める半導体などの電子製品が同+4.7%とプラスの伸びを維持するなか、全体の1割を占める輸送用機械が9月に続きプラスを確保したほか、これまで低迷が続いてきた鉱産物などの一次産品も同+17.4%と二桁の伸びとなった。

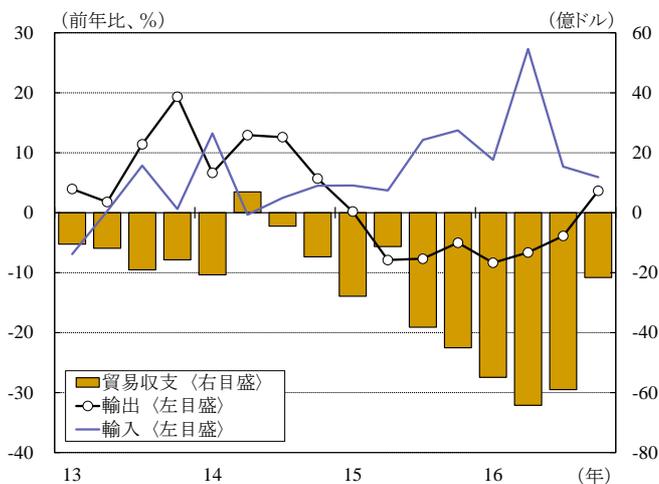
輸入は同+5.9%と増加が続いた。品目別に見ると、減少傾向が続いていた燃料が同+22.3%と高めの伸びとなり、9月に続き2ヵ月連続で増加した。また、堅調な内需を背景に自動車など耐久財をはじめとする消費財が同+46.7%と大幅に伸びたほか、資本財も二桁の伸びとなった。輸出よりも輸入の増加の影響が大きく、10月の貿易収支は▲22億ドルと17ヵ月連続の赤字となった。

図表 1：実質 GDP の推移



(資料)フィリピン国家統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：貿易収支の推移



(注)直近は10月まで。

(資料)フィリピン国家統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

4. シンガポール

7-9月期の実質 GDP（改定値）は僅かに上方修正も、引き続き景気の軟調さを示す

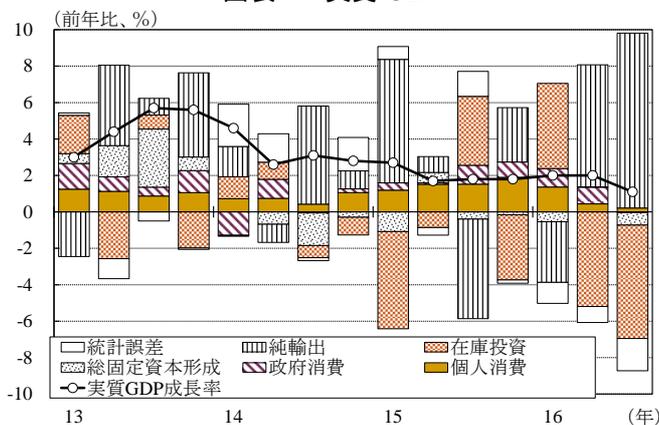
7-9月期の実質GDP改定値は前年比+1.1%と、速報値からは僅かに上方修正されたものの、引き続きグローバル金融危機以降で最も低い伸びに止まった。改定値ではじめて公表される需要項目別の内訳を見ると、4-6月期に続き輸出の増加と輸入の急減を受けた純輸出のプラス寄与が大きくなった一方、在庫投資のマイナス寄与幅が拡大している。国内最終需要のうち、個人消費は同+0.6%と約7年ぶりの弱い伸びとなったほか、総固定資本形成は建設投資・設備投資の不振により2期ぶりの減少、政府消費も2年ぶりのマイナスに転じている。

先進国向けを中心に輸出が増加に転じたことはプラス材料ではあるが、直近10月の実質輸出が再びマイナスに転じる等、成長の柱である貿易の足腰は強くない。輸出に頼る国内製造業・貿易関連のサービス業の軟調持続や民間企業の慎重な投資マインドの継続、資源安継続を受けた資源関連製造業の生産低迷等が重石となり、シンガポール経済は来年にかけても冴えない展開が続く見通しである。

2016年の平均賃金は低インフレ環境下でも堅調な伸びに

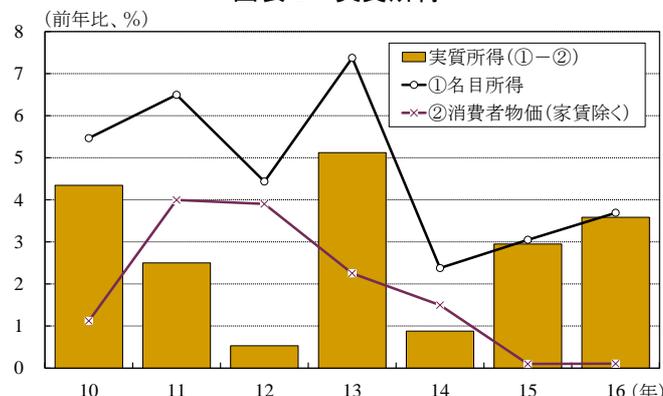
シンガポール人材開発庁が公表した2016年の名目勤労所得は月3,680シンガポールドル、前年比+3.7%と、2015年の同+3.0%から伸びが加速した。インフレを加味した実質ベースでも同+3.6%と前年の同+2.9%から加速し、過去5年で2番目に高い伸びとなった。経済成長ペースは鈍化傾向が鮮明化しているが、サービス業での底堅い労働需要や人口動態・外国人労働者の流入ペースの抑制を受けた労働市場の逼迫によって、賃金に上昇圧力が掛かり易い状況が続いている。調査会社シュミレーション・データ・スペシャリストの調査によると、2017年の企業の平均賃上げ率（名目）は前年比+3.4%と2016年（見込み値）の同+3.2%から小幅ながら加速する見込みである。企業にとっては、売上高が伸びにくい状況だけに、労働コストのコントロールも引き続き大きな課題となる。

図表 1：実質 GDP



(資料)シンガポール貿易産業省統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：実質所得



(注)『名目所得』は、フルタイム公務員を除き、中央積立基金拠出も含む勤労所得。
(資料)シンガポール統計局、人材開発庁統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

5. タイ

7-9 月期の実質 GDP 成長率は前年比+3.2%と僅かに減速も回復基調を維持

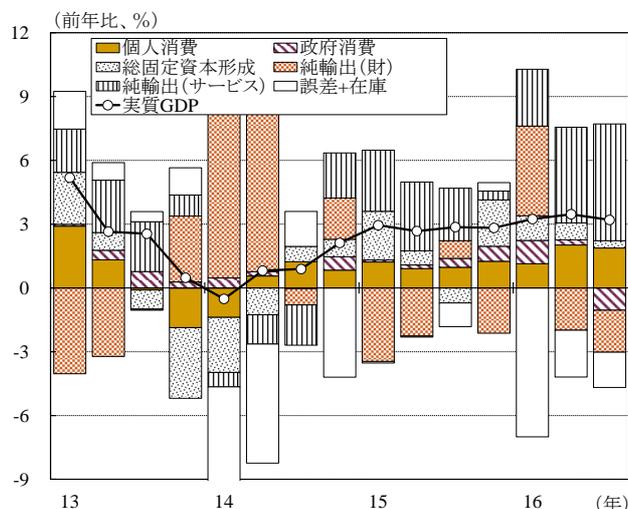
7-9 月期の実質 GDP 成長率は、前年比+3.2%と 4-6 月期（同+3.5%）から僅かに減速したものの、緩やかな回復基調を維持した。内訳を見ると、まず内需は、個人消費が同+3.5%と政府による家計向けの補助金や減税政策などを支えに底堅く推移し全体を支えた。また、投資は、企業業績の伸び悩みなどから民間投資が同▲0.5%と不振であった一方、公共投資は同+6.3%と好調だった。外需は、外国人来訪者数の増加を反映しサービス輸出が同+14.7%と二桁の伸びを維持したが、財輸出は同+0.4%と小幅な伸びにとどまった。他方、輸入は▲1.3%と減少し、結果として純輸出はプラス寄与となった。

今後は政府の内需刺激策と観光による景気下支えが続くなか、輸出が全体の4割を占める先進国の需要拡大に牽引され緩やかに持ち直していく見通しである。さらに、輸出の持ち直しを受けた企業の収益改善は、投資マインドの回復や雇用者の所得改善を通じ、景気をサポートする要因となろう。

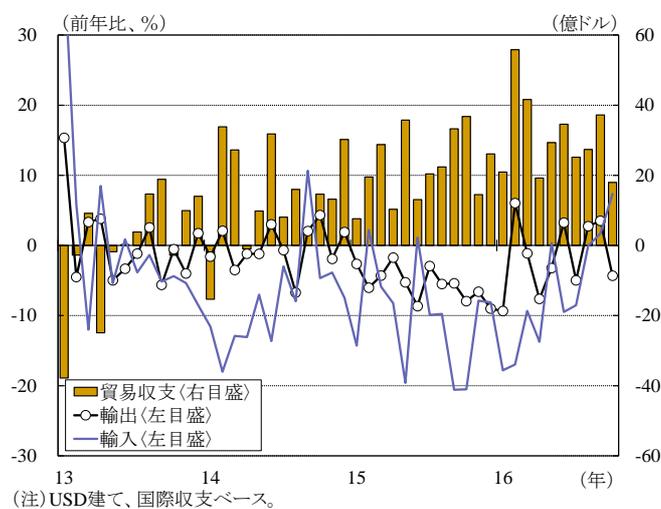
10月の貿易収支は18億ドルと2年6ヵ月連続の黒字

10月の輸出は、前年比▲4.3%と3ヵ月ぶりにマイナスとなった。仕向地別に見ると、中国や日本向けがプラスを維持したものの、米州・欧州・豪州向けがマイナスに転じた。品目別では、石油製品などでマイナスが続いたほか、エレクトロニクスや家電、自動車など、これまで好調を維持してきた主要工業品目がマイナスに転じた。他方、輸入は、同+7.4%と2014年9月以来の高い伸びとなった。鉱物はマイナスが続いたものの、非耐久財を中心とする消費財や、金が特に増加した。この結果、10月の貿易収支は18億ドルと2年6ヵ月連続の黒字となったが、黒字幅は前年に比べ縮小した。

図表 1：実質 GDP の推移



図表 2：貿易収支の推移



(経済調査室)

6. ベトナム

11月の消費者物価上昇率は前年比+4.5%へと加速

11月の消費者物価上昇率は前年比+4.5%となり、4ヵ月連続で加速した。内訳を見ると、原油価格が、依然として過去比低水準にあることから、交通は同▲1.8%と引き続きマイナスとなった。一方、全体の36%を占める食品が同+3.1%と加速したほか、医療・保健が同+48.1%と大幅に上昇し全体を押し上げた。医療費は、政府が価格統制しており、今年3月、8月に続き10月にも16省市の公立病院で引き上げられている。また、同様に価格統制されている教育も、同+10.9%と前月に続き高めの伸びを示した。

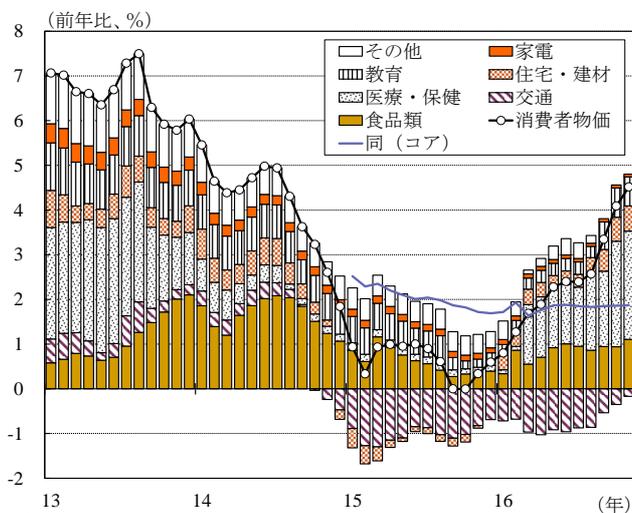
足元の消費者物価上昇率は、医療費と教育費の伸びを主因に加速傾向が続いているもののコアベースでは安定しており、その水準は近年の平均（2011～2015年平均：同+7.8%）に比べればまだ低い。当面は消費を大きく下押しする要因とはならない公算が大きい。

11月の貿易収支は▲4億ドルと2ヵ月連続の赤字

11月の輸出は前年比+12.4%と前月の同+7.6%から伸びが加速した。品目別に見ると、原油は同▲17.2%と二桁のマイナスが続いたものの、主力品目である電子製品が同+29.9%と大きく伸びたほか、同じく主力の電話・同部品も底堅かった。また、コーヒーなど食品が特に高い伸びをみせたほか、水産物も同+17.5%と高めの伸びをみせた。

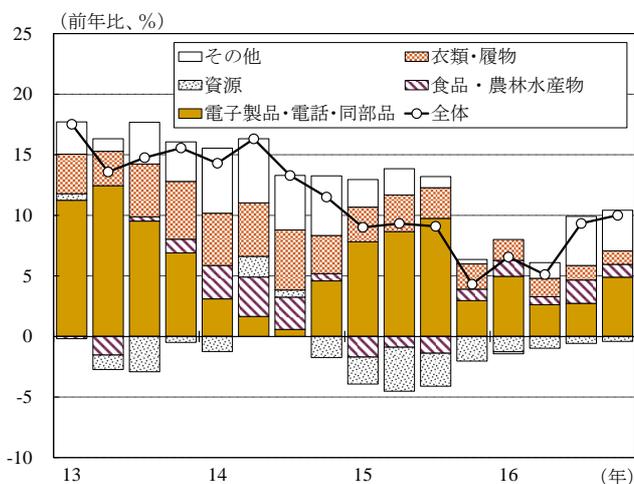
輸入は同+16.9%と二桁の伸びとなり、4ヵ月連続のプラスとなった。自動車や石油製品はそれぞれ同▲4.0%、同▲4.9%とマイナスが続いたものの、電子製品・同部品が同+27.4%と引き続き二桁の伸びを示したほか、機械や鉄鋼が特に高めの伸びを示した。この結果、貿易収支は▲4億ドルと2ヵ月連続の赤字となった。

図表1：消費者物価の推移



(資料) ベトナム統計総局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：輸出の推移



(注) 直近は11月。
(資料) ベトナム統計総局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

7. インド

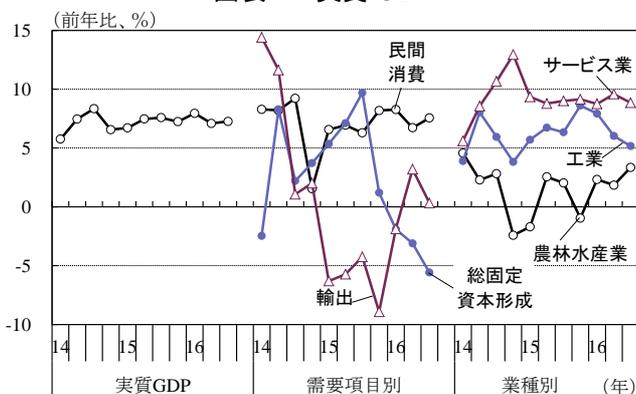
7-9月期の実質 GDP は前年比+7.3%へ加速も、高額紙幣流通廃止で目先は強い減速懸念

7-9月期の実質GDPは前年比+7.3%と4-6月期の同+7.1%から小幅加速した。個人消費（同+7.6%）が引き続き景気の牽引役となる一方、輸出は同+0.3%と再び横這い圏に戻ったほか、総固定資本形成は同▲5.6%と4-6月期の同▲3.1%から減少幅を深めた。産業別には、農林水産業が回復を続けたほかサービス業で高めの伸びが続く一方、製造業を含む工業の伸びが鈍化する構図に変化はない。依然として成長の主役は家計部門であり、企業部門では資源安によるコスト減を主因とした収益改善が、設備投資等の支出サイドを積極化させるには至っていない。先行きについては、物価安定や天候要因による農村部の所得改善を受けて消費が拡大基調を辿るとみられるほか、収益改善や利下げが企業の設備投資を緩やかに回復させる展開となる見込みである。但し、目先は11月からの高額紙幣の流通廃止による経済活動の停滞が景気に強い下押し圧力をかけると予想される。

11月8日にインド政府は高額紙幣の流通を廃止

11月8日、インド政府は高額紙幣である500ルピーと1,000ルピー紙幣（其々850円、1,700円程度）の廃貨を公表した。インドでは従来から非合法的な経済活動の大きさが指摘されてきたが、モディ政権は昨年来ブラックマネー法の制定や、一定期間内に未申告資産を自主申告した際に課徴金を免除する所得申告制度の導入、一般財・サービスや不動産の高額取引時のPANと呼ばれる課税番号の提示義務化、等を通じて不正資金撲滅を強化してきた経緯があり、今回の措置もその一環である。中長期的には不正蓄財の防止や徴税率改善、貯蓄率の上昇等のプラスの影響が期待されるが、短期的には高額品を中心に消費の停滞をもたらそう。発表以降の経済・金融指標を見ると、現金流通量は11月に前年比▲23.6%の大幅な落ち込みを示す一方、預金の伸びは急加速。実体経済面では自動車（乗用車）・二輪車販売や企業景況感の冷え込み等の悪影響が現れている。新紙幣への移行には暫く時間がかかる見込みであり、景気への悪影響は当面続く公算が大きい。

図表 1：実質 GDP



(注)『業種別』は、いずれも実質付加価値(GVA)成長率。
(資料)インド統計計画実施省統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：高額紙幣廃止後の経済・金融指標

	2016年	8月	9月	10月	11月
貨幣流通量	(前年比、%)	17.4	15.2	17.2	▲23.6
銀行預金	(前年比、%)	9.8	12.0	9.8	15.3
乗用車販売台数	(前年比、%)	22.2	16.3	7.4	▲10.2
二輪車販売台数	(前年比、%)	16.7	19.9	4.5	1.8
製造業PMI	(DI、ポイント)	52.6	52.1	54.4	52.3
サービス業PMI	(DI、ポイント)	54.7	52.0	54.5	46.7
ルピー相場	(ルピー/ドル)	66.96	66.61	66.78	68.39
10年物国債利回り	(%)	7.11	6.82	6.79	6.25

(注)1.『銀行預金』は、各月末時点で最も近い週末値を採用。

2.『ルピー相場』と『10年物国債利回り』は月末値。

(資料)インド自動車工業会、Bloomberg、インド準備銀行統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

■ アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）

インドネシアの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	915	890	862								
人口(100万人)	248.8	252.2	255.5								
1人あたりGDP(ドル)	3,679	3,531	3,374								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.6)	(5.0)	(4.8)	(5.0)	(4.9)	(5.2)	(5.0)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(6.2)	(4.7)	(4.8)	(4.8)	(4.2)	(5.0)	(5.2)	(6.1)	(0.5)		
国内自動車販売(台) (前年比、%)	1,229,901 (10.2)	1,208,019 (▲1.8)	1,013,291 (▲16.1)	248,610 (▲9.7)	267,304 (▲5.3)	264,826 (8.9)	250,727 (4.8)	96,291 (6.4)	92,543 (▲0.5)	91,990 (4.1)	
消費者物価指数*(前年比、%)	(6.4)	(6.4)	(6.4)	(4.8)	(4.3)	(3.5)	(3.0)	(2.8)	(3.1)	(3.3)	
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	182,552 (▲3.9)	175,980 (▲3.6)	158,479 (▲9.9)	35,161 (▲18.7)	33,603 (▲14.0)	35,965 (▲8.7)	34,848 (▲5.3)	12,748 (0.2)	12,569 (▲0.2)	12,679 (4.6)	
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	186,629 (▲2.6)	178,179 (▲4.5)	151,793 (▲14.8)	34,706 (▲20.8)	31,944 (▲13.0)	34,050 (▲8.5)	32,700 (▲3.9)	12,385 (▲0.1)	11,298 (▲2.3)	11,472 (3.3)	
貿易収支(100万ドル)	▲4,077	▲2,199	6,686	455	1,658	1,915	2,148	363	1,271	1,207	
経常収支(100万ドル)	▲29,109	▲27,510	▲17,586	▲4,939	▲4,766	▲4,995	▲4,493				
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	96,364	108,836	103,268	103,268	104,444	106,477	112,357	110,226	112,357	111,846	
BI金利◎	7.50	7.75	7.50	7.50	6.75	6.50					
7日物リバースレボレート◎	NA	NA	6.25	6.25	5.50	5.25	5.00	5.25	5.00	4.75	4.75
為替(ルピア/ドル)*	10,449	11,868	13,390	13,766	13,531	13,312	13,133	13,159	13,116	13,018	13,319
株価指数◎	4,274.2	5,226.9	4,593.0	4,593.0	4,845.4	5,016.6	5,364.8	5,386.1	5,364.8	5,422.5	5,148.9

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。政策金利は2016年8月19日から『7日物リバースレボレート』に変更。

(資料)インドネシア中央銀行、CEIC、Bloombergなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

マレーシアの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	323	338	297								
人口(100万人)	29.9	30.3	31.0								
1人あたりGDP(ドル)	10,798	10,797	10,797								
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.7)	(6.0)	(5.0)	(4.5)	(4.2)	(4.0)	(4.3)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(3.4)	(5.1)	(4.8)	(3.2)	(2.8)	(3.6)	(3.9)	(5.0)	(3.1)	(4.2)	
自動車販売台数(台) (前年比、%)	655,793 (4.5)	666,487 (1.6)	666,770 (0.0)	181,281 (4.1)	131,267 (▲22.0)	144,204 (▲6.3)	142,870 (▲12.5)	52,312 (▲2.1)	48,087 (▲5.9)	47,879 (▲14.2)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.1)	(3.1)	(2.1)	(2.6)	(3.4)	(1.9)	(1.3)	(1.5)	(1.5)	(1.4)	
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	228,343 (0.3)	233,946 (2.5)	199,188 (▲14.9)	49,410 (▲15.2)	44,187 (▲11.6)	46,838 (▲7.2)	48,229 (▲2.2)	16,786 (2.5)	16,551 (1.6)	16,579 (▲6.9)	
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	205,906 (4.8)	208,868 (1.4)	176,035 (▲15.7)	42,253 (▲18.8)	38,435 (▲14.0)	42,352 (▲6.2)	43,802 (▲0.2)	14,673 (5.8)	14,711 (4.7)	14,242 (▲4.8)	
貿易収支(100万ドル)	22,437	25,078	23,153	7,157	5,752	4,486	4,427	2,113	1,839	2,338	
経常収支(100万ドル)	11,205	14,848	8,960	2,459	1,201	470	1,480				
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	133,444	114,572	93,979	93,979	95,609	95,841	96,138	96,006	96,138	96,208	
銀行間3カ月金利(%)◎	3.32	3.86	3.84	3.84	3.71	3.65	3.40	3.40	3.40	3.40	3.41
為替(リンギ/ドル)*	3.1507	3.2726	3.9050	4.2833	4.1962	4.0081	4.0518	4.0260	4.1105	4.1736	4.3388
株価指数◎	1,867.0	1,761.3	1,692.5	1,692.5	1,717.6	1,654.1	1,652.6	1,678.1	1,652.6	1,672.5	1,619.1

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。鉱工業生産指数の2012年以前は2005年基準、2013年以降は2010年基準。

(資料)マレーシア中銀、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

フィリピンの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	272	285	292								
人口(100万人)	98.2	99.9	101.6								
1人あたりGDP(ドル)	2,768	2,852	2,880								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.1)	(6.2)	(5.9)	(6.5)	(6.8)	(7.0)	(7.1)				
製造業生産指数(前年比、%)	(13.9)	(7.3)	(2.5)	(3.6)	(18.2)	(9.0)	(11.1)	(13.1)	(9.2)	(8.3)	
国内自動車販売(台) (前年比、%)	212,682 (15.4)	270,312 (27.1)	323,210 (19.6)	82,325 (26.6)	76,473 (21.6)	91,007 (32.7)	93,890 (25.5)	32,472 (40.1)	31,451 (16.2)	31,132 (8.6)	32,966 (22.2)
消費者物価指数(前年比、%)	(2.9)	(4.2)	(1.4)	(1.0)	(1.1)	(1.5)	(2.0)	(1.8)	(2.3)	(2.3)	(2.5)
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	56,698 (8.8)	62,102 (9.5)	58,827 (▲5.3)	14,368 (▲5.0)	13,109 (▲8.4)	13,723 (▲6.6)	14,858 (▲3.9)	4,975 (▲3.0)	5,211 (5.1)	4,758 (3.7)	
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	62,411 (0.5)	65,398 (4.8)	71,067 (8.7)	18,874 (13.7)	18,597 (8.8)	20,149 (27.3)	20,759 (7.7)	6,927 (12.2)	7,101 (13.5)	6,921 (5.9)	
貿易収支(100万ドル)	▲5,713	▲3,296	▲12,240	▲4,506	▲5,488	▲6,426	▲5,900	▲1,952	▲1,890	▲2,163	
経常収支(100万ドル)	11,384	10,756	7,694	1,469	714	65					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	75,689	72,057	73,964	73,964	75,212	76,948	77,832	77,531	77,832	76,977	75,332
TBレート金利◎	0.00	1.42	1.84	1.84	1.47	1.59	1.32	1.48	1.32	1.28	1.48
為替(ペソ/ドル)*	42.45	44.40	45.50	46.87	47.29	46.52	47.06	46.68	47.43	48.35	49.16
株価指数◎	5,889.8	7,230.6	6,952.1	6,952.1	7,262.3	7,796.3	7,629.7	7,787.4	7,629.7	7,404.8	6,781.2

(注)*:期中平均値、◎:期末値。国内自動車販売の四半期、月次はフィリピン自動車工業会(CAMPI)加盟分。暦年のみ自動車輸入・流通業者連合(AVID)を追加(一部重複あり)。

(資料)フィリピン国家統計局、中央銀行、IMF、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

シンガポールの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	300	306	293								
人口(100万人)	5.40	5.47	5.54								
1人あたりGDP(ドル)	55,623	56,000	52,897								
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.7)	(3.3)	(2.0)	(1.8)	(2.0)	(2.0)	(1.1)				
製造業生産指数(前年比、%)	(1.7)	(2.7)	(▲5.1)	(▲6.2)	(▲0.4)	(1.5)	(1.7)	(0.8)	(7.7)	(1.2)	
実質小売売上高指数(前年比、%)	(▲4.4)	(0.3)	(4.6)	(3.3)	(2.5)	(1.8)	(1.0)	(▲0.8)	(1.6)		
消費者物価指数(前年比、%)	(2.4)	(1.0)	(▲0.5)	(▲0.7)	(▲0.8)	(▲0.9)	(▲0.4)	(▲0.3)	(▲0.2)	(▲0.1)	
輸出(FOB)(100万ドル)	509,191	513,248	476,285	117,934	105,309	114,543	114,904	38,389	39,366	38,516	
(前年比、%)	(0.0)	(0.8)	(▲7.2)	(▲5.7)	(▲11.6)	(▲4.7)	(▲3.5)	(2.2)	(▲1.4)	(▲9.2)	
輸入(CIF)(100万ドル)	466,755	463,779	407,768	100,444	91,537	97,479	96,970	33,104	32,327	32,875	
(前年比、%)	(▲1.6)	(▲0.6)	(▲12.1)	(▲9.9)	(▲7.4)	(▲6.7)	(▲6.7)	(▲1.2)	(▲6.2)	(▲6.0)	
貿易収支(100万ドル)	42,437	49,469	68,517	17,490	13,772	17,064	17,934	5,285	7,039	5,641	
經常収支(100万ドル)	67,284	67,807	79,633	20,715	19,101	22,377	24,667				
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	272,864	256,643	247,534	247,534	246,330	248,652	253,195	252,076	253,195		
SIBOR3カ月(ドル、%)◎	0.40	0.46	1.19	1.19	1.06	0.93	0.87	0.87	0.87	0.87	0.92
為替(ドル/USドル)*	1.251	1.267	1.375	1.408	1.403	1.358	1.352	1.348	1.359	1.384	1.411
株価指数◎	3,167.4	3,365.2	2,882.7	2,882.7	2,840.9	2,840.9	2,869.5	2,820.6	2,869.5	2,813.9	2,905.2

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)シンガポール統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

タイの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	420	404	395								
人口(100万人)	64.8	65.1	65.7								
1人あたりGDP(ドル)	6,486	6,210	6,014								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.7)	(0.8)	(2.8)	(2.8)	(3.2)	(3.5)	(3.2)				
製造業生産指数(前年比、%)	(2.4)	(▲5.2)	(0.3)	(0.2)	(▲0.9)	(1.7)	(▲0.3)	(3.2)	(1.1)	(0.1)	
民間消費指数(前年比、%)	(2.1)	(0.7)	(1.7)	(3.1)	(2.5)	(3.8)	(3.8)	(3.5)	(3.8)	(2.2)	
自動車販売台数(台)	1,330,678	881,832	799,632	245,800	181,560	187,070	187,895	63,619	63,641	60,634	
(前年比、%)	(▲7.3)	(▲33.7)	(▲9.3)	(5.3)	(▲8.2)	(9.2)	(1.7)	(2.6)	(2.9)	(▲10.7)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.2)	(1.9)	(▲0.9)	(▲0.9)	(▲0.5)	(0.3)	(0.3)	(0.3)	(0.4)	(0.3)	(0.6)
失業率(%)*	0.7	0.8	0.9	0.8	0.9	1.1	0.9	0.9	0.9	1.2	1.0
輸出(FOB)(100万ドル)	227,462	226,685	214,089	52,703	52,737	51,872	54,907	18,238	19,303	17,630	
(前年比、%)	(▲0.1)	(▲0.3)	(▲5.6)	(▲7.9)	(▲1.5)	(▲2.5)	(0.4)	(2.7)	(3.5)	(▲4.3)	
輸入(FOB)(100万ドル)	227,407	209,422	187,248	44,966	40,898	43,565	45,934	15,502	15,582	15,836	
(前年比、%)	(▲0.1)	(▲7.9)	(▲10.6)	(▲12.5)	(▲14.7)	(▲7.8)	(▲2.4)	(▲0.1)	(1.7)	(7.4)	
貿易収支(100万ドル)	55	17,263	26,841	7,737	11,839	8,307	8,973	2,736	3,721	1,794	
經常収支(100万ドル)	▲4,845	15,100	32,149	11,241	17,852	7,973	10,291	3,805	2,929	2,875	
資本収支(100万ドル)	▲2,207	▲16,103	▲17,102	▲7,633	▲300	▲1,813	▲6,789	▲937	▲3,172		
対外債務残高(100万ドル)◎	141,933	141,715	131,427	131,427	139,142	143,135	139,484	141,151	139,484		
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	161,328	151,253	151,266	151,266	168,978	172,131	173,961	174,330	173,961	173,944	168,904
翌日物レボ金利(%)◎	2.25	2.00	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
為替(バーツ/ドル)*	30.72	32.48	34.26	35.83	35.64	35.26	34.83	34.73	34.73	35.07	35.37
株価指数◎	1,298.7	1,497.7	1,288.0	1,288.0	1,407.7	1,445.0	1,483.2	1,548.4	1,483.2	1,495.7	1,510.2

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)タイ中央銀行、国家経済社会開発委員会、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

ベトナムの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	16/4-6	7-9	16/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	171	186	193								
人口(100万人)	89.8	90.7	91.7								
1人あたりGDP(ドル)	1,908	2,052	2,109								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.4)	(6.0)	(6.7)	(7.0)	(5.5)	(5.8)	(6.4)				
鉱工業生産(前年比、%)	(5.9)	(7.6)	(9.8)	(8.9)	(6.3)	(7.5)	(8.7)	(7.3)	(7.6)	(7.0)	(7.4)
国内自動車販売(台)	96,692	135,774	208,548	63,877	56,239	67,393	69,290	20,567	24,130	24,439	
(前年比、%)	(19.9)	(40.4)	(53.6)	(47.1)	(37.7)	(32.5)	(30.8)	(28.4)	(25.3)	(27.4)	
消費者物価指数(前年比、%)	(6.6)	(4.1)	(0.6)	(0.3)	(1.3)	(2.2)	(2.8)	(2.6)	(3.3)	(4.1)	(4.5)
輸出(FOB)(100万ドル)	132,033	150,217	162,017	41,866	38,780	43,411	46,422	16,096	15,418	15,401	15,600
(前年比、%)	(15.3)	(13.8)	(7.9)	(4.3)	(6.6)	(5.1)	(9.3)	(11.8)	(12.0)	(7.6)	(12.4)
輸入(CIF)(100万ドル)	132,033	147,849	165,570	41,781	37,278	43,195	44,421	15,523	14,554	15,846	16,000
(前年比、%)	(16.0)	(12.0)	(12.0)	(3.4)	(▲4.4)	(2.6)	(4.1)	(9.9)	(5.8)	(14.4)	(16.9)
貿易収支(100万ドル)	0	2,368	▲3,554	86	1,503	216	2,001	573	864	▲445	▲400
經常収支(100万ドル)	7,745	9,359	906	1,077							
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	25,894	34,189	28,250	28,250	31,618	34,988		37,081			
リファイナンスレート◎	7.00	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50
為替(ドン/ドル)*	21,030	21,199	21,923	22,429	22,343	22,321	22,302	22,301	22,304	22,312	22,464
株価指数◎	504.63	545.63	579.03	579.03	561.22	632.26	685.73	674.63	685.73	675.80	665.07

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)ベトナム統計総局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

インドの主要経済指標

	13年度	14年度	15年度	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	1,865	2,042	2,073								
人口(100万人)	1,251	1,267	1,283								
1人あたりGDP(ドル)	1,491	1,611	1,616								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.6)	(7.2)	(7.6)	(7.2)	(7.9)	(7.1)	(7.3)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(▲0.1)	(2.8)	(2.4)	(1.9)	(0.2)	(0.7)	(▲0.8)	(▲0.7)	(0.7)		
乗用車販売台数(台)	2,507,202	2,600,007	2,789,240	736,254	723,112	697,154	796,835	258,722	278,428	280,677	240,979
(前年比、%)	(▲5.9)	(3.7)	(7.3)	(14.6)	(2.5)	(6.7)	(17.8)	(16.7)	(19.9)	(4.5)	(1.8)
卸売物価指数(前年比、%)	(6.0)	(2.0)	(▲2.5)	(▲2.3)	(▲0.8)	(1.4)	(3.7)	(3.9)	(3.6)	(3.4)	
消費者物価指数(前年比、%)	(9.4)	(6.0)	(4.9)	(5.3)	(5.3)	(5.7)	(5.2)	(5.0)	(4.4)	(4.2)	
輸出(100万ドル)	314,416	310,352	262,290	63,610	64,956	66,052	66,147	21,575	22,918	23,219	
(前年比、%)	(4.7)	(▲1.3)	(▲15.5)	(▲19.1)	(▲7.8)	(▲1.4)	(▲0.9)	(▲0.0)	(4.8)	(8.2)	
輸入(100万ドル)	450,214	448,033	381,007	95,141	83,596	85,180	89,888	29,156	31,235	33,632	
(前年比、%)	(▲8.3)	(▲0.5)	(▲15.0)	(▲19.0)	(▲13.3)	(▲14.7)	(▲12.2)	(▲14.2)	(▲2.5)	(8.0)	
貿易収支(100万ドル)	▲135,798	▲137,681	▲118,717	▲31,531	▲18,639	▲19,128	▲23,740	▲7,580	▲8,317	▲10,413	
経常収支(100万ドル)	▲32,358	▲26,731	▲22,088	▲7,112	▲318	▲277					
外貨準備高(除く金)(100万\$)	285,032	323,825	341,189	334,311	341,189	344,030	351,667	346,250	351,667		
レボレート(%)◎	8.00	7.50	6.75	6.75	6.75	6.50	6.50	6.50	6.50	6.25	6.25
為替(ルピー/ドル)*	60.47	61.15	65.46	65.92	67.49	66.90	66.95	66.93	66.75	66.74	67.63
株価指数◎	22,386	27,957	25,342	26,118	25,342	27,000	27,866	28,452	27,866	27,930	26,653

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。『乗用車販売台数』は、ユティリティ車、多目的車を含む。2012年度以降の『名目GDP』、『一人あたりGDP』、『実質GDP成長率』は新(2011年度)基準且つ、市場価格ベース。

(資料)RBI、中央統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

中国の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	9,682	10,453	10,910								
人口(100万人)	1,360.7	1,367.8	1,373.5								
1人あたりGDP(ドル)	7,115	7,642	7,944								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.8)	(7.3)	(6.9)	(6.8)	(6.7)	(6.7)	(6.7)				
工業生産(前年比、%)	(9.7)	(8.2)	(6.0)	(5.9)	(6.8)	(6.1)	(6.1)	(6.3)	(6.1)	(6.1)	
固定資産投資(前年比、%)	(19.6)	(15.7)	(10.0)	(10.0)	(10.7)	(9.0)	(8.2)	(8.1)	(8.2)	(8.3)	
社会消費財小売額(前年比、%)	(13.3)	(12.0)	(14.9)	(11.1)	(10.5)	(10.2)	(10.5)	(10.6)	(10.7)	(10.0)	
都市部登録失業率(%)	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0	4.1	4.0				
消費者物価上昇率(前年比、%)	(2.6)	(2.0)	(1.4)	(1.5)	(2.1)	(2.1)	(1.7)	(1.3)	(1.9)	(2.1)	(2.3)
輸出(FOB)(億ドル)	22,090	23,423	22,735	6,119	4,495	5,209	5,544	1,891	1,841	1,779	1,968
(前年比、%)	(7.9)	(6.1)	(▲2.8)	(▲5.2)	(▲12.4)	(▲6.0)	(▲6.7)	(▲3.6)	(▲10.2)	(▲7.5)	(0.1)
輸入(CIF)(億ドル)	19,500	19,592	16,796	4,370	3,374	3,900	4,133	1,385	1,426	1,291	1,522
(前年比、%)	(7.3)	(0.4)	(▲14.1)	(▲11.8)	(▲13.7)	(▲6.9)	(▲4.6)	(1.5)	(▲1.8)	(▲1.4)	(6.7)
貿易収支(億ドル)	2,590	3,831	5,939	1,749	1,121	1,309	1,411	506	415	488	446
経常収支(億ドル)	1,482	2,774	3,306	919	393	641	712				
外貨準備高(除く金)(億\$)	38,396	38,592	33,452	33,452	32,338	32,260	31,864	32,052	31,864	31,406	
政策金利(%)◎	6.00	5.60	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35
3ヵ月物金利(%)◎	5.56	5.14	3.09	3.09	2.82	2.97	2.80	2.79	2.80	2.82	3.04
為替(人民元/ドル)*	6.19	6.15	6.24	6.41	6.52	6.56	6.67	6.69	6.68	6.76	6.89
株価指数(上海総合)◎	2,116.0	3,234.7	3,539.2	3,539.2	3,003.9	2,929.6	3,004.7	3,085.5	3,004.7	3,100.5	3,250.0

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。『固定資産投資』は、年初来値。『政策金利』は「1年物貸出基準金利」。

(資料)中国国家统计局、税関総署、中国人民銀行統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

香港の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	276	291	309								
人口(100万人)	7.2	7.3	7.3								
1人あたりGDP(ドル)	38,169	40,076	42,215								
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.1)	(2.7)	(2.4)	(1.9)	(0.8)	(1.7)	(1.9)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.1)	(▲0.4)	(▲1.5)	(▲1.3)	(▲0.2)	(▲0.4)					
小売売上高指数(前年比、%)	(11.0)	(▲0.2)	(▲3.7)	(▲6.6)	(▲12.5)	(▲8.3)	(▲7.5)	(▲10.5)	(▲4.1)	(▲2.9)	
失業率(%)	(3.4)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.4)	(3.4)	(3.4)	(3.4)	(3.4)	
消費者物価指数(前年比、%)	(4.3)	(4.4)	(3.0)	(2.3)	(2.8)	(2.6)	(3.1)	(4.3)	(2.7)	(1.2)	
輸出(FOB)(億ドル)	4,582	4,718	4,648	1,218	1,003	1,125	1,215	400	423	404	
(前年比、%)	(3.6)	(3.2)	(▲1.8)	(▲2.8)	(▲6.8)	(▲1.1)	(▲0.3)	(0.8)	(3.6)	(▲1.8)	
うち、再輸出(億ドル)	4,512	4,647	4,588	1,204	991	1,112	1,200	394	418	400	
(前年比、%)	(3.8)	(3.2)	(▲1.6)	(▲2.6)	(▲6.7)	(▲0.9)	(▲0.3)	(0.8)	(3.6)	(▲1.9)	
輸入(CIF)(億ドル)	5,227	5,420	5,217	1,358	1,129	1,258	1,350	441	474	452	
(前年比、%)	(3.8)	(3.9)	(▲4.1)	(▲7.1)	(▲8.2)	(▲3.2)	(1.2)	(2.8)	(4.1)	(0.5)	
貿易収支(億ドル)	▲645	▲702	▲569	▲140	▲126	▲133	▲136	▲41	▲51	▲48	
経常収支(億ドル)	41	38	96	33	21	19					
外貨準備高(除く金)(億 ⁺)	3,111	3,284	3,587	3,587	3,619	3,606	3,624	3,626	3,624		
3ヵ月物金利(%)◎	0.38	0.38	0.39	0.39	0.56	0.57	0.59	0.57	0.59	0.62	0.69
為替(香港ドル/ドル)*	7.76	7.75	7.75	7.75	7.77	7.76	7.76	7.76	7.76	7.76	7.76
株価指数◎	23,306.4	23,605.0	21,914.4	21,914.4	20,776.7	20,794.4	23,297.2	22,976.9	23,297.2	22,934.5	22,789.8

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出と再輸出の差額は地場輸出。

(資料)香港統計局、IMF統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

台湾の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	513	532	528								
人口(100万人)	23.4	23.4	23.5								
1人あたりGDP(ドル)	21,957	22,687	22,469								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.2)	(4.0)	(0.7)	(▲0.8)	(▲0.2)	(1.1)	(2.0)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.7)	(6.4)	(▲1.7)	(▲5.7)	(▲4.3)	(▲0.2)	(3.9)	(7.8)	(4.6)	(3.7)	
失業率(%)	4.2	4.0	3.8	3.8	3.9	4.0	3.9	4.0	3.9	3.9	
消費者物価指数(前年比、%)	(0.8)	(1.2)	(▲0.3)	(0.3)	(1.7)	(1.3)	(0.7)	(0.6)	(0.3)	(1.7)	(2.0)
輸出(FOB)(億ドル)	3,114	3,201	2,853	696	627	687	713	247	226	267	253
(前年比、%)	(1.6)	(2.8)	(▲10.9)	(▲13.9)	(▲12.1)	(▲6.2)	(0.1)	(1.0)	(▲1.8)	(9.4)	(12.1)
輸入(CIF)(億ドル)	2,780	2,818	2,372	576	505	568	594	207	182	224	211
(前年比、%)	(0.2)	(1.4)	(▲15.8)	(▲15.1)	(▲14.0)	(▲7.6)	(▲0.1)	(▲0.8)	(0.7)	(19.5)	(3.0)
貿易収支(億ドル)	334	382	481	120	122	119	119	40	44	44	43
経常収支(億ドル)	513	619	758	203	201	172	171				
外貨準備高(除く金)(億 ⁺)	4,117	4,141	4,214	4,214	4,268	4,288	4,318	4,310	4,318	4,304	
政策金利(%)◎	1.875	1.875	1.625	1.625	1.500	1.500	1.375	1.375	1.375	1.375	1.375
CP31-90日物金利(%)◎	0.64	0.68	0.43	0.43	0.39	0.40	0.35	0.34	0.35	0.37	
為替(台湾ドル/ドル)*	29.77	30.37	31.91	32.85	33.35	32.44	31.73	31.58	31.48	31.57	31.76
株価指数◎	8,611.5	9,307.3	8,338.1	8,338.1	8,744.8	8,666.6	9,166.9	9,068.9	9,166.9	9,290.1	9,240.7

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出入は再輸出を含む金額。

(資料)台湾中央銀行、行政院主計総処、財政部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

韓国の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/10-12	16/1-3	4-6	7-9	16/8	9	10	11
名目GDP(10億ドル)	1,306	1,411	1,378								
人口(100万人)	50.2	50.4	50.6								
1人あたりGDP(ドル)	26,013	27,985	27,233								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.9)	(3.3)	(2.6)	(3.1)	(2.8)	(3.3)	(2.6)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.7)	(0.2)	(▲0.6)	(▲0.1)	(▲0.3)	(1.0)	(0.7)	(2.3)	(▲1.7)	(▲1.6)	
実質小売指数(前年比、%)	(0.7)	(2.0)	(3.8)	(6.2)	(4.6)	(6.2)	(3.7)	(6.1)	(0.6)	(2.3)	
失業率(%)	(3.1)	(3.5)	(3.6)	(3.5)	(3.8)	(3.7)	(3.8)	(3.8)	(4.0)	(3.7)	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.3)	(1.3)	(0.7)	(1.1)	(1.0)	(0.9)	(0.8)	(0.4)	(1.2)	(1.3)	(1.3)
輸出(FOB)(億ドル)	5,596	5,727	5,268	1,300	1,152	1,260	1,219	401	409	420	455
(前年比、%)	(2.1)	(2.3)	(▲8.0)	(▲12.0)	(▲13.6)	(▲6.7)	(▲5.0)	(2.6)	(▲5.9)	(▲3.2)	(2.7)
輸入(CIF)(億ドル)	5,156	5,255	4,365	1,063	938	992	1,023	350	340	350	375
(前年比、%)	(▲0.8)	(1.9)	(▲16.9)	(▲17.8)	(▲16.1)	(▲10.2)	(▲5.2)	(0.7)	(▲1.7)	(▲4.8)	(10.1)
貿易収支(億ドル)	440	472	903	237	214	268	195	51	69	70	80
経常収支(億ドル)	811	844	1,059	275	253	263	215	50	81	87	
外貨準備高(除く金)(億 ⁺)	3,417	3,588	3,632	3,632	3,650	3,651	3,730	3,707	3,730	3,704	3,672
政策金利◎	2.50	2.00	1.50	1.50	1.50	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25	1.25
CD3ヵ月物金利(%)◎	2.66	2.14	1.66	1.66	1.56	1.30	1.32	1.29	1.32	1.42	1.62
為替(ウォン/ドル)*	1,095.0	1,052.8	1,131.0	1,157.5	1,202.4	1,163.2	1,121.1	1,111.7	1,107.5	1,125.3	1,161.6
株価指数◎	2,011.3	1,915.6	1,961.3	1,961.3	1,995.9	1,970.4	2,043.6	2,034.7	2,043.6	2,008.2	1,983.5

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。(資料)韓国中央銀行、国家統計局、産業通商資源部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

カンボジアの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	10	10	11	13	14	15	17
人口 (100万人)	13.9	14.1	14.3	14.5	14.8	14.9	15.2
1人あたりGDP (ドル)	746	739	786	883	950	1,025	1,106
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.7)	(0.1)	(6.0)	(7.1)	(7.3)	(7.4)	(7.1)
消費者物価指数 (前年比、%)	(19.7)	(▲0.7)	(4.0)	(5.4)	(2.9)	(3.0)	(3.9)
経常収支 (100万ドル)	▲ 557	▲ 653	▲ 676	▲ 765	▲ 1,150	▲ 1,977	▲ 1,640
貿易収支 (100万ドル)	▲ 1,681	▲ 1,740	▲ 1,850	▲ 2,145	▲ 2,506	▲ 3,214	▲ 3,208
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	2,292	2,851	3,255	3,450	4,267	4,516	5,626
対外債務残高 (100万ドル) ◎	3,181	3,439	3,755	4,356	5,652	6,427	NA
為替 (リエル/ドル) *	4,054	4,139	4,185	4,059	4,033	4,027	4,038

ミャンマーの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	35	38	50	56	56	57	63
人口 (100万人)	NA	NA	49.6	50.1	50.7	51.2	51.5
1人あたりGDP (ドル)	705	772	998	1,118	1,100	1,112	1,228
実質GDP成長率 (前年比、%)	(10.3)	(10.6)	(9.6)	(5.6)	(7.3)	(8.4)	(8.7)
消費者物価指数 (前年比、%)	(17.9)	(1.5)	(7.7)	(5.0)	(1.5)	(5.5)	(5.5)
経常収支 (100万ドル)	1,262	1,093	1,963	▲ 1,601	▲ 1,205	▲ 779	▲ 1,624
貿易収支 (100万ドル)	2,236	3,406	2,448	101	▲ 92	▲ 2,556	▲ 4,110
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	3,717	5,252	5,717	7,004	6,964	NA	NA
対外債務残高 (100万ドル) ◎	7,454	7,625	8,189	8,371	8,271	7,367	NA
為替 (チャット/ドル) *	5.44	5.58	5.63	5.44	640.65	933.57	984.35

バングラデシュの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	92	102	115	124	129	154	173
人口 (100万人)	144.7	146.7	148.6	149.7	151.6	153.7	155.8
1人あたりGDP (ドル)	637	700	775	825	850	999	1,111
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.0)	(5.0)	(5.6)	(6.5)	(6.5)	(6.0)	(6.1)
消費者物価指数 (前年比、%)	(9.9)	(6.7)	(7.3)	(10.9)	(8.7)	(6.8)	(7.3)
経常収支 (100万ドル)	702	2,272	3,724	▲ 1,686	▲ 447	2,358	1,547
貿易収支 (100万ドル)	▲ 7,518	▲ 7,051	▲ 7,482	▲ 12,654	▲ 11,711	▲ 11,120	▲ 10,814
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	5,689	10,219	10,564	8,510	12,031	17,564	21,785
対外債務残高 (100万ドル) ◎	22,952	24,619	25,752	27,326	26,188	27,804	NA
為替 (タカ/ドル) *	68.60	69.04	69.65	74.15	81.86	78.10	77.64

パキスタンの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	147	153	167	204	207	212	236
人口 (100万人)	166.4	169.9	173.5	177.1	180.7	184.4	188.0
1人あたりGDP (ドル)	908	951	1,006	1,195	1,188	1,194	1,319
実質GDP成長率 (前年比、%)	(5.0)	(0.4)	(2.6)	(3.6)	(3.8)	(3.7)	(4.0)
消費者物価指数 (前年比、%)	(12.0)	(17.0)	(10.1)	(13.7)	(11.0)	(7.4)	(8.6)
経常収支 (100万ドル)	▲ 13,874	▲ 9,261	▲ 3,946	214	▲ 4,658	▲ 2,496	▲ 3,130
貿易収支 (100万ドル)	▲ 18,046	▲ 16,149	▲ 14,908	▲ 15,125	▲ 20,162	▲ 19,418	▲ 20,248
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	7,194	11,318	14,346	14,528	10,242	5,156	11,807
対外債務残高 (100万ドル) ◎	49,524	56,340	61,960	63,989	60,938	56,461	NA
為替 (パキスタンルピー/ドル) *	70.41	81.71	85.19	86.34	93.40	101.63	101.10

(注) *印：期中平均値、◎印：期末値。貿易収支は国際収支ベース。

ミャンマーの名目GDP、実質GDP成長率、一人あたりGDP、対外債務残高は年度（4月～翌年3月）ベース。

為替相場は2011年までSDRに対する固定相場制の下での公定レート、2012年4月に管理フロート制へ移行。

なお、名目GDPおよび一人あたりGDPは、チャット建て公表値をIMF経済見通し上の市場レートでドル換算したもの。

バングラデシュとパキスタンの名目GDP、一人あたりGDP、実質GDP成長率、経常収支、貿易収支は年度（前年7月～6月）ベース。

(資料) ADB、IMFより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

■ アジア主要国・地域の主要経済指標比較

1. 名目GDP (億ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	7,097	2,470	1,996	2,319	3,408	1,160	15,905	61,018	2,287	4,483	10,951
2011	8,458	2,895	2,241	2,742	3,709	1,355	17,510	75,705	2,485	4,870	12,034
2012	9,178	3,053	2,501	2,900	3,977	1,558	17,028	85,658	2,626	4,970	12,236
2013	9,153	3,234	2,718	3,003	4,202	1,712	18,650	96,819	2,756	5,132	13,064
2014	8,904	3,383	2,848	3,063	4,045	1,862	20,418	104,530	2,912	5,316	14,111
2015	8,619	2,971	2,925	2,928	3,953	1,934	20,735	109,105	3,092	5,278	13,784

2. 人口 (100万人)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	237.6	28.6	94.0	5.1	63.9	86.9	1,186.0	1,340.9	7.1	23.2	49.4
2011	244.0	29.0	94.8	5.2	64.1	87.9	1,202.0	1,347.4	7.1	23.2	49.8
2012	245.4	29.5	96.5	5.3	64.5	88.8	1,235.0	1,354.0	7.2	23.3	50.0
2013	248.8	29.9	98.2	5.4	64.8	89.8	1,251.0	1,360.7	7.2	23.4	50.2
2014	252.2	30.3	99.9	5.5	65.1	90.7	1,267.0	1,367.8	7.3	23.4	50.4
2015	255.5	31.0	101.6	5.5	65.7	91.7	1,283.0	1,373.5	7.3	23.5	50.6

3. 1人当たりGDP (ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	2,988	8,639	2,123	45,640	5,335	1,334	1,595	4,551	32,425	19,357	22,164
2011	3,467	9,996	2,364	52,895	5,788	1,543	1,457	5,619	34,941	20,968	24,175
2012	3,740	10,343	2,591	54,590	6,170	1,755	1,379	6,326	36,588	21,314	24,470
2013	3,679	10,798	2,768	55,623	6,486	1,908	1,491	7,115	38,169	21,957	26,013
2014	3,531	10,797	2,852	56,000	6,210	2,052	1,611	7,642	40,076	22,687	27,985
2015	3,374	10,797	2,880	52,897	6,014	2,109	1,616	7,944	42,215	22,469	27,233

4. 実質GDP成長率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	6.2	7.4	7.6	14.8	7.5	6.4	9.3	10.6	6.8	10.6	6.5
2011	6.5	5.2	3.7	6.1	0.8	6.2	6.7	9.5	4.8	3.8	3.7
2012	6.0	5.6	6.7	3.4	7.2	5.3	5.6	7.9	1.7	2.1	2.3
2013	5.6	4.7	7.1	4.7	2.7	5.4	6.6	7.8	3.1	2.2	2.9
2014	5.0	6.0	6.2	3.3	0.8	6.0	7.2	7.3	2.7	4.0	3.3
2015	4.8	5.0	5.9	2.0	2.8	6.7	7.6	6.9	2.4	0.7	2.6
2014/12	5.0	5.7	6.7	2.1	2.1	7.0	6.6	7.2	2.5	3.6	2.7
2015/03	4.7	5.6	5.0	2.7	3.0	6.1	6.7	7.0	2.4	4.0	2.4
2015/06	4.7	4.9	5.9	1.7	2.7	6.5	7.5	7.0	3.1	0.7	2.2
2015/09	4.7	4.7	6.2	1.8	2.9	6.8	7.6	6.9	2.3	▲ 0.7	2.8
2015/12	5.0	4.5	6.5	1.8	2.8	7.0	7.2	6.8	1.9	▲ 0.8	3.1
2016/03	4.9	4.2	6.8	2.0	3.2	5.5	7.9	6.7	0.8	▲ 0.2	2.8
2016/06	5.2	4.0	7.0	2.0	3.5	5.8	7.1	6.7	1.7	1.1	3.3
2016/09	5.0	4.3	7.1	1.1	3.2	6.4	7.3	6.7	1.9	2.0	2.6

5. 消費者物価上昇率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	5.1	1.7	3.8	2.8	3.3	9.2	10.4	3.3	2.3	1.0	2.9
2011	5.4	3.2	4.7	5.2	3.8	18.7	8.4	5.4	5.3	1.4	4.0
2012	4.0	1.7	3.2	4.6	3.0	9.1	9.9	2.6	4.1	1.9	2.2
2013	6.4	2.1	2.9	2.4	2.2	6.6	9.4	2.6	4.3	0.8	1.3
2014	6.4	3.1	4.2	1.0	1.9	4.1	6.0	2.0	4.4	1.2	1.3
2015	6.4	2.1	1.4	▲ 0.5	▲ 0.9	0.6	4.9	1.4	3.0	▲ 0.3	0.7

(注) インドは年度 (4月～翌年3月) ベース。インドの2012年度以降の実質GDP成長率は新基準且つ、市場価格ベース。

2011年度以前は、旧 (2004年度) 基準且つ、要素価格ベース。

(資料) 各国統計、IMF、CEICより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

6. 外貨準備高（除く金、億ドル）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	929	1,049	554	2,255	1,675	125	2,753	28,661	2,686	3,768	2,915
2011	1,065	1,318	673	2,375	1,674	135	2,713	32,028	2,853	3,805	3,042
2012	1,088	1,378	735	2,591	1,733	256	2,706	33,311	3,173	3,979	3,232
2013	964	1,334	757	2,729	1,613	259	2,765	38,396	3,111	4,117	3,417
2014	1,088	1,146	721	2,566	1,513	342	3,035	38,592	3,284	4,141	3,588
2015	1,033	940	740	2,475	1,513	283	3,343	33,452	3,587	4,214	3,632
15/12	1,033	940	740	2,475	1,513	283	3,343	33,452	3,587	4,214	3,632
16/1	993	942	737	2,447	1,546	275	3,331	32,449	3,569	4,212	3,625
2	1,015	944	741	2,438	1,618	288	3,302	32,233	3,599	4,242	3,610
3	1,044	956	752	2,463	1,690	316	3,412	32,338	3,619	4,268	3,650
4	1,046	956	756	2,501	1,722	338	3,441	32,409	3,607	4,284	3,677
5	1,005	958	753	2,469	1,695	348	3,424	32,126	3,602	4,287	3,661
6	1,065	958	769	2,487	1,721	350	3,440	32,260	3,606	4,288	3,651
7	1,080	958	770	2,512	1,735	352	3,460	32,212	3,629	4,293	3,666
8	1,102	960	775	2,521	1,743	371	3,463	32,052	3,626	4,310	3,707
9	1,124	961	778	2,532	1,740		3,517	31,864	3,624	4,318	3,730
10	1,118	962	770		1,739			31,406		4,304	3,704
11			753		1,689						3,672

7. 対外債務残高（億ドル、年末値）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	2,024	1,349	736	0	1,006	449	3,060	5,489	8,797	1,016	3,559
2011	2,254	1,758	756	0	1,043	531	3,452	6,950	9,827	1,225	4,000
2012	2,524	1,951	799	0	1,307	591	3,940	7,370	10,297	1,308	4,089
2013	2,661	2,212	785	0	1,419	655	4,269	8,632	11,603	1,701	4,235
2014	2,933	2,286	777	0	1,417	719	4,588	17,799	13,011	1,779	4,244
2015	3,101	2,136	775	0	1,314		4,793	14,162	13,035	1,590	3,954

8. 対ドル為替相場（期中平均）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	9,084	3,219	45.1	1,363	31.7	19,138	45.6	6.77	7.77	31.6	1,156
2011	8,772	3,060	43.3	1,257	30.5	20,663	48.2	6.44	7.78	29.5	1,108
2012	9,388	3,089	42.2	1,249	31.1	20,873	54.4	6.31	7.76	29.6	1,127
2013	10,449	3,151	42.4	1,251	30.7	21,030	60.5	6.19	7.76	29.8	1,095
2014	11,868	3,273	44.4	1,267	32.5	21,199	61.2	6.15	7.75	30.4	1,053
2015	13,390	3,905	45.5	1,375	34.3	21,923	65.5	6.24	7.75	31.9	1,131

（資料）各国統計、IMF、世界銀行、bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

照会先：三菱東京UFJ銀行 経済調査室 土屋 祐真 yuuma_tsuchiya@mufg.jp
シンガポール駐在 中村 逸人 hayato_nakamura@sg.mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊社ホームページでもご覧いただけます。